

対策一覧表

【山崎小学校】(第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧)

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	県道392号線	折小野入口の精米店横	通学路横の空き家の屋根が崩れしており、通行するのに危険である。	建物撤去または進入禁止区域の柵をお願いしたい。	町	R5年度	引き続き役場の空き家対策関係部署へ対応依頼中

【盈進小学校】(第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P1—P4)

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	宮之城祁答院線	東内科近く十字路	ホープタウン方面と木原外科方面の峠付近。車の通行も多い。	(県)歩道設置については、事業中個所の進捗状況や優先度等を踏まえ検討。 (警)速度規制されていないことから、交通量等を調査の上、規制の実施を検討。基準を満たさない場合は規制の実施は困難	県 警察	R元年以前	経過観察 (県)県内の緊急度・優先度の高い事業から実施しており現段階では実施はまだ難しい (警)再度点検を行ったが現在の道路交通環境等を踏まえると現時点では規制の必要性は低い ただし、一旦停止の線が消えかかっているので線の引き直しを上申中
2	国道267号線	宮之城屋地みのり園前	側溝にふたがないため、子供が落ちたら危ない。	側溝のふた	町	R元年以前	経過観察
3	町道愛宕前岡1線	愛宕※	愛宕から下りてきて郵便局へ曲がるとき、ミラーがなく危ない。	ミラー設置を希望。	町	R5年度	現地を確認した結果、現状では設置の基準に満たないため経過観察とする
4	町道川原線	川原交差点～マツダカメラ付近まで	歩道が古くて、つまづいて転んだりする。	歩道の補修を希望。	町	R5年度	一體的な改修は難しい状況にあり、状態の悪い箇所をスポットで対応していく
5	信教寺横通り線	信教寺付近の十字路	一旦停止のラインが消えている。止まらない車も多い。	一時停止のラインを修復。横断歩道の設置。	警察	R6年度	一旦停止補修は令和6年度対応済 令和7年度中に国道から上がってくる方は一旦停止を廃止し、左右からの2方向のみの一旦停止とする予定 横断歩道の設置基準には満たない
6	町道愛宕八万馬場線	宮之城中学校入口十字路交差点	一時停止がなされないことがある。	取り締まりの強化	町 警察	R7年度	児童生徒の通学路でもあるため重点箇所としてパトロールを実施している地域、企業、学校関係者（保護者等）への注意喚起を継続的に行っていくことも重要である
7	国道328号線	吉祥園近く竹のオブジェ付近	街灯の電球が切れている	街灯施設の定期的な点検管理	公民会町	R7年度	当該箇所の街灯は地元（上向中公民会）管理であるため対処いただくよう連絡済
8	国道328号線	宮之城橋中央付近	柵の破損	柵干部分に破損があるため補修が必要	県	R7年度	現在ロープで危険防止措置を行い、橋梁全体の点検中である 早ければ令和8年度から補修を行いたい

【佐志小学校】(第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P5—P7)

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	国道504号線	田原交差点	交差点の田原線方面の歩行者横断の信号機の青信号の時間が短い。児童が余裕をもって横断できない。 横断歩道が消えかかっている。	信号機の「青」の時間帯を長くする。 舗装工事に合わせて横断歩道の白線の引き直し	県 警察	R元年以前	交差点の改良予定があるため、その際に可能な範囲で対応を検討する 現時点でも時間に不足はない
2	町道寺下線	佐志区交流館駐車場入り口車道	車両の停止線がなく危険	停止線の設置	町	R元年以前	一時停止の規制箇所ではないため、停止線を設置するとすれば町で行うことになる（経過観察）設置予定なし
3	町道佐志本通り線	ほたる公民館横	用水路が大雨の時、あふれ出で、危険	用水路の増幅等	町	R元年以前	用水路の根本的な改修が必要で県と協議中
4	町道佐志本通り線	通学路の歩道	段差やくぼみがあり、児童の登下校に危険がともなう。	段差やくぼみをなくし、平坦にする。	町	R元年以前	用水路の根本的な改修が必要で県と協議中

【鶴田小学校】（第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P8—P9）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	町道新田線	保健センターへ向かう道路左側	長い区間で側溝に蓋がない。	一部設置予定→蓋が増えているのかどうか確認が難しい	町	R元年以前	経過観察

【柏原小学校】（第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P9—P10）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	県道紫尾虎居線	村田竹材企業組合付近～砂子田自動車付近まで	新しい住宅が建ち、10数名の通学児童がいるが、歩道が整備されていない。	歩道の整備、カラー舗装等	県	R5年度	R6年度に工事着手 幅員が狭くガードレールの設置が困難なため路肩部のカラー舗装で対応（R6着手R7完成予定）
2	京塚原線	6差路 ハローさつま近く	交差点が入り組んでおり、横断歩道があることを知らせる必要がある。	看板や交差点の枠の設置	町	R6年度	3方向の一旦停止線補修は補修済 路面痛みは路線全体の舗装やり直しの要望もあり検討中

【薩摩小学校】（第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P10—P11）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	国道267号線求名町旧道	上中公民館前付近	制限速度30kmの始まりが学校に近い。また、道路幅員も狭い。 側溝に蓋をすることができないか。	旧道入口（伊佐市方面）から制限速度30kmにしてもらいたい。 側溝は用水路として利用されており、蓋があることで取水や維持管理に支障をきたすため耕作者等と協議検討が必要	警察 町	R元年度	令和8年9月から法定速度の見直しで制限速度30kmとなる

【宮之城中学校】（第4次町通学路交通安全プログラム危険箇所一覧 P12—P13）

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	初回掲載年度	対策年度
1	国道328号線	屋地本町停留所付近八坂神社前交差点	通学路が狭く、交通量も多いことから危険	道路幅員の拡幅 交差点の信号を押ボタン式から通常式に変更	警察 町	R元年度	R2年度にカラー舗装を施工済 交差点周辺の住宅等の取り壇しや高齢者集合施設の計画等もあることから状況を見て対応を検討していくが時間がかかると予想される 朝、一時に混雑は認められず、現行の信号で問題ないと判断し経過観察（通常式の方が渋滞発生や離合時の危険等予想される）